

おとずれ山の会 だより

第 9 号

森づくりを楽しみながら、自然と人の共生を考える

森ごとの整備方針を定め

4 月 26 日 H30 年 3 月期総会

今期の総会が 4 月 26 日(木)11:30 から、市原市上原の「里山・山崎ファーム」で行われました。参加は新たに入会した関崎さん(袖ヶ浦)を含む 17 名。H29 年度活動報告及び決算、H30 年度活動計画及び予算などの議案が承認されました。



特に今期は、前年度から始まった、「樹木や竹の密度を適正に管理する**相対幹距比**」や「生物多様性を豊かにする**希少種保全**」などの整備方針を、それぞれのフィールドごとに定め、一段と掘り下げた活動を進めることとしました。

また、安全作業には引き続き最大の力点を置くこととし、安全確認会の実施と安全マニュアルの充実を図ることとしています。各フィールドの整備目標は以下の通り。

◆**おとずれの森**:希少種保全を軸に、生物多様性の豊かな森づくりを行う。そのための除間伐、林床整備を進める。

◆**ジャックの森**:さわやかなそよ風の通る落葉樹林として整備する。そのため、混入杉や老古木の除去を軸に、樹木密度の管理を進める。

◆**アモーの森**:希少種保全を軸に、生物多様性の豊かな森に向け、除間伐、遊歩道づくりなど林内整備を行う。

◆**ジャック竹林**:タケノコの採れる活力ある快適な竹林を目指す。竹の本数を管理し適正な密度にする。

自然観察会も実施 なお、総会の前におとずれの森



の自然観察会が行われ、フィールド内を巡って植生などを確認しました。

「イベントカレンダー」市 HP に掲載

2 月 28 日 **市原里山交流会**

市原市の里山団体(およそ 15 団体)による「市原里山交流会」が、2 月 28 日に農林業振興課研修室で開催され、里山団体の活動予定を一覧にして市の HP にアップすることが決まりました。里山に関心のある企業や団体の方々に里山団体の年間活動予定を伝えることで、参加や見学が容易にできるようにするのが狙い。おとずれ山の会が提案したもので、市原市農林業振興課が事務局となって対応してください。市民の皆さんにご覧いただき、訪ねてくださるといいですね。

サクラとピザを愉しみました

おとずれ・
春のハイ
キング 3
月 29 日

このところ恒例となったハイキ



ングが、3 月下旬に行われました。おとずれの森に近い高滝湖畔を周回し、湖畔のピザレストラン「BOSSO」で食事するというコース。会員の家族や知友人を含むおよそ 20 人



が参加して盛り上がりました。ちょうどサクラは満開。樹々の芽吹きも優しく歓迎してくれまし

編集・発行:おとずれ山の会 代表:高橋順子

連絡先:高橋和靖(事務局 携帯 090-4735-6504)

〒299-0257 千葉県袖ヶ浦市神納 2-23-22

Email:kjtaka@kba.biglobe.ne.jp

Blog:「おとずれ山の会」で検索し「ブログ」をクリックして下さい

た。ピザもおいしく皆さん大満足の様子でした。